

Bluetooth®を搭載しスマートフォンでの遠隔操作が可能にエア吐出量と静音性の向上も実現したハンディコンプレッサ『AK-HL1110E2』新発売

マックス株式会社(証券コード:6454)は、当社ハンディタイプでは初となる Bluetooth®の搭載によりスマートフォンでの遠隔操作を可能にしたハンディコンプレッサ『AKーHL1110E2』を、10月19日より、全国の金物店、利器工具・金物ルートを通じて発売します。

本製品はエア吐出量を従来機比**14%向上したほか、「AIモード」**2の改良により、一定時間経過後の急なエア消費に対応しました。エア抜き時の排出音を低減する消音フィルターを搭載するなど静音性も向上しています。

希望小売価格は、170,000円(税込 187,000円)です。



AK-HL1110E2

【開発の背景】

建築現場では、新築戸建施工向けの「大工ア量タイプ」のコンプレッサに加え、リフォーム市場やマンション・ビル造作向けとして、コンパクトで持ち運びが容易な「ハンディタイプ」が普及しています。近年、内装作業において大工ア供給が必要なねじ打機の使用が進んでおり、ハンディコンプレッサにも大吐出量が求められています。

本製品は従来機のサイズはそのままに、運転モードのさらなる進化を図り、低圧域(O. 5MPa時)のエア吐出量を従来機比*114%向上させました。さらに、「AIモード」*2の磨き上げにより、休憩などで一定時間が経過し、再起動圧が下がった後でも、エアを大量に使う際には起動を早める改良を行いました。

また Bluetooth®の搭載により、スマートフォンの専用アプリを通じた遠隔操作が可能です。「防犯アラーム」(PAT. P)などの機能を新たに搭載したほか、視認性・操作性を向上した新デザインの本体操作パネルを採用するなど、使いやすさを追求しました。

本製品は、可搬性のあるハンディタイプでありながらパワフルなエア供給量を備え、遠隔操作もできる コンプレッサとして、快適な作業を実現します。

※1…従来機「AK-HL1110E」との比較

【商品の特長】

〇回転数アップで低圧域(O. 5MPa 時)の吐出量を14%向上

〇専用アプリ「コンプアプリ」と Bluetooth®接続によりスマートフォンでエアコンプレッサの操作可能

無料アプリ「コンプアプリ」をダウンロードし、Bluetooth®を使用することで、スマートフォンでエアコンプ レッサの操作やお客様専用設定ができます。

離れた場所で作業をしていても、作業中にコンプレッサの電源ON・OFF、運転モードの切り替えや、 「防犯アラーム(PAT. P)」などの操作もスマートフォンから簡単に行え、作業の効率化が図れます。また、 エアコンプレッサのさまざまな状態をスマートフォンへ通知します。





防犯アラーム【電源抜けたらアラーム】(PAT.P)

いっぷくタイマアラーム

ブレーカー落ち軽減モード(PAT.P)

カスタムモード

カレンダー機能



コンプアプリからBluetoothを 使用し、スマホと接続すること でスマホから本機の遠隔操作 やお客様専用モード設定など ができます。

■対応機種:AK-HL1270E2·AK-HH1270E2·AK-HL1270E2 (270)·AK-HH1270E2 (270) AK-HL1270E3 · AK-HH1270E3 · AK-HL1270E3 (270) · AK-HH1270E3 (270) AK-L1270E2P · AK-HL1110E2 · AK-HH1110E2

Bluetoothと接続できるスマートフォンについて

下記のBluetooth®バージョンとスマートフォンOSバージョンの両方に対応しているスマートフォンで接続できます。

専用アプリ名	コンプアプリ				
スマートフォン	Android バージョン	6.0~10(推奨)			
	iOS バージョン	9~13(推奨)			
	Bluetooth®バージョン	4.1~5.1 (Bluetooth Low Energy, Bluetooth Smart, Bluetooth Smart Ready)			

※お手持ちのスマートフォンが必要な環境を満たしていても、このアプリケーションの全ての動作を保証するものではありません ※Apple および Apple ロゴは、米国その他の国で登録されたApple Inc. の商標です。App StoreはApple Inc. のサービスマークです。 ※iOSは、Apple Inc. のOS名称です。

※Android、Google Play および Google Play ロゴは、Google LLCの商標です。

Bluetooth® Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG. Inc. が所有する登録商標であり、マックス株式会社はこれらのマークをライセンスに 基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

多彩な機能を搭載

「防犯アラーム」(PAT.P)	作業中に本体の電源プラグが抜ける、抜かれる、ブレーカーが落ちた
	時などに、アラームで知らせます。
「いっぷくタイマアラーム」	休息時間や昼休みなどエアコンプレッサを動かしたくない時に、一定
	時間運転を停止させます。設定時間経過後は、電源を自動でONに
	させアラームが鳴り、作業開始時間を知らせます。
「ブレーカー落ち軽減モード」	一度に多数の工具を使用してブレーカー落ちが発生しやすい状況の
(PAT.P)	時に、機械の運転を制御しブレーカー落ちを軽減します。
カスタムモード	停止圧・起動圧を任意で設定し、自分仕様のコンプレッサにすることが
	可能です。
カレンダー機能	カレンダーに施工記録を写真と文章で残しておくことができ、今後の
	スケジューリングにも使用できます。

10月12日に iOS 版は暫定版を、Android 版は完全版を配信しています。

※iOS 版は2020年12月に完全版を配信予定です。

OAIモードの磨き上げ

従来の AI モードでは休憩などで作業時間が空いたあと、再起動に時間がかかる状態となっていましたが、起動のタイミングが早くなるよう改良しました。エアを必要としない場合は、従来通りの無駄のない運転をする設計になっています。

〇本体操作パネルのデザイン刷新

「電源」「モード切替」「ブレーカー落ち軽減機能」のスイッチをシンプルに配置し、操作性が向上。また、 モード表示部は選択中のモードのみを表示し、文字背景を光らせることで視認性がよくなりました。



〇エア抜き時の排出音を低減する、静音性に優れた 消音フィルターを標準装備



【従来機からの機能】

〇こだわりの可搬性 選べる「片手持ち」と「肩掛け」

手になじむ「片手持ちベルトグリップ」により持ち手の負担を軽減します。また、滑りにくく、軍手をはめた手での持ち運びも安心です。グリップは本体3方向から支える形状で、本体幅304mm、グリップから体への距離も152mmと近く、片手持ちでも本体が安定し、狭い場所での移動にも適しています。







本体一体型ショルダーベルトで可搬性はさらにアップします。本体と一体型のためショルダーベルト紛失の心配もなく、運転時でも取り付け金具の振動音がありません。



【AK-1110E2シリーズ】

標準モデル「AK-HL1110E2」のほか、高圧ネイラだけを使うユーザー向けに、高圧取り出し口のみを装備した「AK-HH1110E2」の2機種を同時発売します。

商品名	取り出し口	希望小売価格	
AK-HL1110E2	常圧(2個)・高圧(2個)	170, 000円(税込187, 000円)	
AK-HH1110E2	高圧(4個)	172, 000円(税込189, 200円)	

【商品仕様】

商品名	AK-HL1110E2	AK-HH1110E2				
寸法(高さ×幅×長さ)	337×304×499(mm)					
質量	14kg					
エアタンク容量	80					
モータ	ブラシレスDCモータ 1100W					
使用電源	AC100V(50/60Hz共用)					
気筒径×行程×気筒数	段側40mm×10mm×1					

	静音モード運転時	AIモード運転時		パワーモード運転時	
負荷電流値	最大12(A)	最大13(A)		最大13(A)	
回転速度	最大1600min-1	最大2450min-1		最大2800min-1	
実吐出量**	実吐出量 [※] 46l/min		!∕min	72l∕min	
(FAD:フリーエア・デリバリ)	(2. 5MPa時)	(2. 5MPa時)		(2. 5MPa時)	
T. 力制御祭田	ON圧約2. 5MPa	ON圧約2.	5 ~ 3. 9MPa	ON圧約3. 9MPa	
压力制御範囲 	OFF圧約3. 0MPa	OFF圧約2.	9~4. 4MPa	OFF圧約4. 4MPa	
	減圧弁(H)高圧O. 1~	-2. 45MPa			
対に分のにも調整符用	(約1~25Kgf╱cm²)		減圧弁(H)0. 1~2. 45MPa		
減圧弁の圧力調整範囲	減圧弁(L)常圧0. 1~0. 83MPa		(約1~	(約1~25Kgf∕cm²)	
	(約1~8. 5Kgf√	/cm²)			

※容積形圧縮機の試験規格 ISO1217(JIS B 8341)による測定値

≪お客様からのお問い合わせ窓口≫ 0120-228-358

≪本件に関するお問い合わせ先≫ マックス株式会社 総務部 IR・広報・ブランド戦略セクション Tal.03−3669−8106 報道に関するお問い合わせは、<u>こちら</u>まで

※本リリースに記載されている内容は発表時点の情報です。内容が変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。